

# 5月の予定

<p><b>【けやき】</b></p> <p>11日(水)職員会議 25日(水)職員会議</p>	<p><b>【はるか】</b></p> <p>11日(水)全体会議 25日(水)移行会議 B型会議 7日(土)合同土曜日活動 21日(土)移行土曜日活動 B型土曜日活動</p>	<p><b>【おおばん】</b></p> <p>11日(水)職員会議 25日(水)職員会議 14日(土)土曜日活動</p>
<p><b>【ふれんず】</b></p> <p>13日(金)おやつ作り 19日(木)おやつ作り 25日(水)おやつ作り 31日(火)おやつ作り</p>	<p><b>【グループホーム】</b></p> <p>空 6日(金)世話人会議 地球 10日(火)世話人会議</p>	<p><b>【本部・公益事業】</b></p> <p>子ども食堂 19日(木) 夜間中学：毎週金曜日 はるか(北口)</p>

つくばね後援会 会費納入のお願い

青葉がまぶしい季節になりました。梅雨入りもまもなくでしょうか。さて、つくばね会より後援会の会費のお願いを申し上げます。通信の郵送や後援会の活動に使わせていただきますので、お振込みをよろしくお願い致します。

ゆうちょ銀行 振込み先

加入者：つくばね後援会  
記号・番号：00260-0-124898  
1口：2,000円

1994年 8月 24日 第三郵便物承認

2022年 5月 12日 発行 (毎月12回2・4・6・8の日) 通巻 第 5196 号 川口市元郷1の10の13 頒価 50円 郵便振替 001000-8-411223 発行人 埼玉県障害者団体定期刊行物協会

～ そよ風のように街に出よう～

S S T L

つくばね通信



社会福祉法人つくばね会  
代表 千葉県我孫子市都部新田37-2  
TEL 04-7187-1944  
FAX 04-7187-1947  
HP <http://tukubanekai.sakura.ne.jp/>  
編集・発行：けやき社会センター・はるか  
おおばん・ふれんず

2022年度がスタート。長年務めていた理事職を退任いたしました。元気な内にとの思いです。施設長や理事長を退任する時は友人達から「えっ！驚き。」「潔い。」との言葉をいただきましたが、若い世代に期待しています。

この欄も、理事長、管理者、職員等が担当することになりました。小さな福祉作業所時代からですから20年以上になります。お褒めの言葉をいただいた時は「高校時代の交換日記で鍛えているから。」と答えていましたが、福祉自体に対する関わりは40数年になりますか。

その間「福祉」はどうだったのでしょうか？良くなったのでしょうか？「日本の福祉が変わるかも？」と、まず期待を持ったのが1981年の「国際障害者年」。毎日、いや1日数回テレビで「国際障害者年ですよ。」と、スポット放送が流れます。当時から求人難、人材不足の福祉の世界、ところが翌年の福祉の求職者はなんと3倍。若者が国は福祉に力を入れていると思ったのでしょうか。次は「国連障害者権利条約」。条約がまず素晴らしい。その批准のための国内法の整備、障害者基本法の改正、差別禁止法の制定（差別解消法と名称変更）と続きます。私たちの日頃の支援は障害者総合支援法、上位法は障害者基本法、更にその上位法が権利条約、その権利条約の上位法は憲法になります。つまり、上位法に合わない法は無効です。よって、条約こそ福祉の基本と考えるべき。中でも「日本の福祉が変わる。」と強く思ったのが「障害者自立支援法改正」で審議された2011年「障がい者制度改革推進会議総合福祉部会」及びその部会で提起された『骨格提言』。部会には何回か傍聴に行きました。その熱気たるや、「福祉が変わる」と実感させられました。メンバーが55人、条約のスローガン「私たち抜きに、私たちのことを決めないで。」そのまま、メンバーの中に障害者当事者が含まれています。身体、精神だけでなく知的障害者も参加、分からない言葉が出てきたら「イエローカード」のごとく「黄色のカード」を提示、その言葉を分かりやすく説明してくれます。傍聴した時も「マジョリティ？」にイエロー。国(厚労省)主導の会議では珍しい。くどいようですが、熱気が凄い、「日本の福祉を変える！」という思いが伝わってきましたが・・・以下略(諦めてはいない 石橋)

# 管理者挨拶

4月から相談支援からけやきの管理者として異動しました。  
平成16年開所当時のみなさんも、新しくけやきの仲間になったみなさんも作業や給食、送迎などを通して、関りを深めていきたいと思ひます。

忘れ物、探し物が多くなる年代に突入しましたが、みなさんの笑顔があふれるけやきにしていきたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

(けやき社会センター 広瀬 美紀)

今年度よりグループホーム地球の管理者を務めさせて頂くことになりました  
広瀬と申します。グループホームは定員10名での共同生活になりますので最低限のルール、決まり事はありますが、利用される方たちにとって居心地の良い空間であり安心して暮らせる我が家のような、あ  
る意味気の抜ける場所で在りたいと考えています。

けやき社会センターとの兼務になりますが、地元根付いた開かれたホームとして地域福祉にも貢献できるように取り組んで参りますので今後とも宜しくお願ひ致します。

(グループホーム地球 広瀬 晋)



## 新入職員紹介

### 【ふれんず配属】

○名前：白井 花帆 (しらい かほ)

○誕生日：2000年3月29日

○好きな食べ物：お寿司

○趣味：ライブ鑑賞

○一言：初めての事ばかりで、ご迷惑をお掛けすることも多々あると思ひますが、精一杯頑張りたくと思ひます。宜しくお願ひ致します。



# ～地域でつながるマルシェ in あびこ～ 販売会をしてきました。

3月27日(日)にウエルシア薬局 新木駅前店で開催された、『地域でつながるマルシェ in あびこ』の販売に行ってきました。我孫子市内の施設が参加しており楽しく販売会を行うことが出来ました。

なかなか、この時期の販売することが難しいと思ひましたが、販売会が出来て嬉しかったです。今後もこのような販売を取り組んで行きたいです。

(けやき社会センター 武藤)



## 新事業はじめました

4月よりはるかB型で新しい事業を始めました。「資源回収用具配布」という事業で、我孫子市から委託を受けた仕事です。

我孫子市内の各ゴミ集積場に設置されている麻袋や飛散防止ネットを自治会長さんや担当の方にお渡しする 仕事になります。

配達先に着くと利用者さんが率先して配布物を運んでくださり、「おはようございます! 資源回収用具をお持ちしました!」と元気に挨拶をされています。

配達先の方からも「ご苦労様です。いつもありがとう」と感謝のお言葉を頂いています。雨の日など大変なこともありますが、はるか一同頑張っています。

(はるかB型 中林)





## アルバイトをしてみてもいい



ふれんずで半年ほどアルバイトをさせて頂きました。今まで福祉施設でのアルバイト経験はなく、初めは右も左も分からず戸惑うばかりで、利用者さんが何を伝えようとしているのか理解が出来ず、それに對してどうすればよいのかも分からない状況でした。そんな中職員の方々に相談する事で、どのように接しているのかを聞き、自分の出来ることを見出すことが出来ました。

利用者さん一人一人の障害も異なり、性格や特性も異なります。公園活動に出た時に上手く納得が出来ず不安定になる利用者の方もいましたが、支援の方法を変えることで一日穏やかに過ごせること。また、多くの支援スキルを身に付け一人一人に合った方法で支援することが良いことを学ぶことが出来ました。

ふれんずでしか学べないことがたくさんあり、とても貴重な経験になりました。私は4月から市役所で働きます。ここでの経験を糧に、全ての人が快適に暮らせるような街を目指して精進していきます。

(ふれんずアルバイト M.Nさん)

私が福祉の世界と初めて関わりをもったのは、大学三年次生に行った介護等体験をふれんずで実習した事がきっかけでした。5日間と短い期間でしたが充実した実習のおかげで私自身福祉へと興味を抱く事ができ、大きな影響を与えてくれました。そして実習をきっかけに私は昨年の7月からふれんずでアルバイトをさせて頂きました。子供達と公園で一緒に遊ぶ事や、塗り絵やカードゲームをする事、送迎等の移動時間にお話をする事をいつも楽しみに思いながら電車に乗り、ふれんずに向かっていました。

また、働いていく中で利用者の方々の成長に立ち会えた事も嬉しく、その成長をみて自分の事の様に嬉しいと思えた一面を新たに発見する事ができ、自身の成長も身に染みて感じました。

皆様方のおかげでこの半年間毎日が充実した一日であり、その日々は宝物で、この経験を通して様々な人との関わり方や支援する事のやりがいを学びました。これから市役所で働いていく事になりますが、ふれんずで過ごした日々を思い出し、よりよい社会を共に作っていく事ができるよう精進してまいります。

(ふれんずアルバイト E.Nさん)

昨年の8月～3月までふれんずでアルバイトをしてくれたお二人に、福祉に関わってみた感想ふれんず(放課後等デイサービス)で働いてみた感想を伺いました。実習等をきっかけに福祉へ関心を持ち、充実したアルバイトをする事が出来たと感じてくれた事は福祉の現場で働く職員として嬉しく思います。4月からはそれぞれの就職先で、これからの新時代を担われる社会人のご活躍を期待しています。



## 新ふれんず挨拶

新年度がスタートしました。ご入学・ご進級された方々、おめでとうございます。新しい環境を迎え、楽しみでワクワクする気持ちや不安な気持ち、今年度はこれを頑張ろうという気持ち等様々な気持ちで胸がいっぱいだと思います。今年度よりふれんずの職員体制が変わった為、今まで見えていなかった部分や当たり前になっていた部分を新しい視点から見つめ、多くの目で子どもたちそれぞれのペースや個性に合わせた出来る限りのサポートが出来たらいいなと思っております。今年度の活動としては、主に公園活動・室内活動(トランポリン/塗り絵/ブロック・ボール遊び/カラオケ等)・宿題等の学習活動・季節やイベントに合わせた製作や活動などの取り組みを考えております。コロナ渦の中で中々出来る事が限られていますが、その状況下の中でも子どもたちの「やりたい! やってみたい!」と一緒に共有し沢山の事を経験できる年にしていけたらいいなと思います。今後も保護者の方々にはご迷惑をお掛けする場面などもあるかと思いますが、安心して預けて頂けるように職員一同一丸となって子どもたちに楽しいと思える環境作りをしていけたらなと思いますので、今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

(ふれんず 松崎)



## ～千葉県西部防災センターへ行って来ました!!～

3月18日に、松戸市にある千葉県西部防災センターへ行きました。今回は、地震・暴風・煙が立ち込める廊下の避難の3つの疑似体験をしてきました。

煙で視界がはっきりと見えない中での安全な移動の仕方や、地震が起きた時に机の下へ隠れたり、しゃがんで頭をふさいだりといざ、何かしらの災害が起きた時にどういった判断・行動がとれるかなどの備えを皆で学ぶ貴重な機会でありました。体験を通じて、とても緊張されていた方や割と冷静な方、真剣な表情で臨んでいる方など、皆1人1人のそれぞれの表情やリアクションなど普段は中々見ることのできない個性豊かな様子が感じられました。その後、おおぼんへ戻り、皆で振り返りの会を開き、今日学んだ事の感想や感じたことを皆で発表しあい平日頃からの災害への意識を改めて振り返る事のできた1日でした!

(おおぼん 柴田)





でいずに  
深丸谷祐里

しんがっしせい  
ふがく  
吉木才太

こうえん  
かたあきと

俺は、作曲家として音楽の都フーンに  
一度でもいいので行ってみたいです。  
そして世界中の歴代の音楽家の  
全てのクラシック音楽を勉強してみたいです。



佐藤優典

青森県五所川市にある  
吉幾三さんの家に遊びに行  
たいです  
海老原 慎吾

おねにのりたいたい! 食べ物がたのしみ!  
今は、変異型コロナウイルスがあるから  
いけなくって出かけたいものもいろいろお断り  
したい今もコロナがけなくいける  
アイスころばうでこで、食べたい!  
なかは「やし」と、いよいよ 毎週日活動  
にいきたい @おね大外おん

# もしどこでも行けるな

ディズニーに行き  
たいです。  
石井久美子

ドラエもん  
世界に行きたいです  
長川 健人

せかいにゅうしゅうに  
いきたいです  
あざま

ふじの  
エロ日かつでうで  
いふなところ  
いきたいです  
王 真冬

土日にもたち  
こへくにいきたいです  
野口 翔

神奈川県に  
行き、たいです  
渡辺 祥司

